

# Wellbeing-Based Policy Design (WBPD)

# OASIS研修 成果発表

# KAKOGAWA

所屬組織名： 加古川市1班

氏名：防災対策課

## スポーツ・文化課

## 都市計画課

永吉 正樹

# 荻内 善雄

岸本 孝介

## 企画広報課

## こども政策課

## 消防総務課

# 伊藤 淳平

## 小卷 有子

吉田 昌弘

# 加古川市民のウェルビーイング因子のSWOT分析（8領域の選択）

	T（脅威）	O（機会）
S (強み)	<p>(主観50以上、客観50未満を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・文化・芸術↑ <input checked="" type="checkbox"/></li><li>・初等・中等教育→</li><li>・事故・犯罪↑ <input checked="" type="checkbox"/></li><li>・公共空間↑ <input checked="" type="checkbox"/></li></ul>	<p>(主観と客観の偏差値50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・健康状態→ <input checked="" type="checkbox"/></li><li>・自己効力感→</li><li>・買物・飲食→</li><li>・医療・福祉→</li></ul> <p>・地域とのつながり↓ <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>・住宅環境→</p> <p>・デジタル生活↑ <input checked="" type="checkbox"/></p>
W (弱み)	<p>(主観と客観の偏差値50未満を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・移動・交通↓</li><li>・地域行政→</li><li>・遊び・娯楽↑</li><li>・雇用・所得→</li><li>・事業創造→</li><li>・多様性と寛容性→</li></ul>	<p>(主観50未満、客観50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教育機会の豊かさ→</li><li>・環境共生↑</li><li>・自然災害→ <input checked="" type="checkbox"/></li><li>・自然の恵み↑</li><li>・都市景観↑</li></ul> <p>・子育て→ <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>・自然景観↑</p>

# 市民のウェルビーイング向上のために注力すべき8つの政策領域の選択理由

## 政策領域① 公共空間

(選択理由) 幸福度と生活満足度の相関が高く、他の因子との相関もある。また、市の取組（かわまちづくり、加古川駅周辺再整備や民間活用）も進むなか、住環境や都市景観への波及効果も期待できるため。

## 政策領域② 子育て

(選択理由) 客観値よりも主観値が低い一方で、10代の主観値は非常に高い。生活満足度との相関もあることや、まちの活力維持に向けた若者の確保が重要であるため。

## 政策領域③ デジタル生活

(選択理由) 生活利便性の向上やサービス提供における業務効率化の側面からも、これからの時代に欠かせない要素であるため。

## 政策領域④ 事故・犯罪

(選択理由) 生活の安全・安心を守る基本的な取組である中、見守りカメラの設置効果から主観値が高い。負のイメージを払拭するためにも、市民自らの取組の啓発を含めて、継続した取組が重要であるため。

## 政策領域⑤ 自然災害

(選択理由) 主観値・客観値ともに低い状況にあるものの、災害への備えは重要であり、行政・市民ともに発災時の対応によってはウェルビーイングを大きく損なうおそれがあるため。

## 政策領域⑥ 地域とのつながり

(選択理由) 生活満足度との相関が高い要素であり、主観値は高いものの、若い世代では低いため、町内会加入率の低下も予想される。地域とのつながりの希薄化が進む中で、高齢者の単独世帯も増加していることから、近隣での助け合いの輪を維持することが重要であるため。

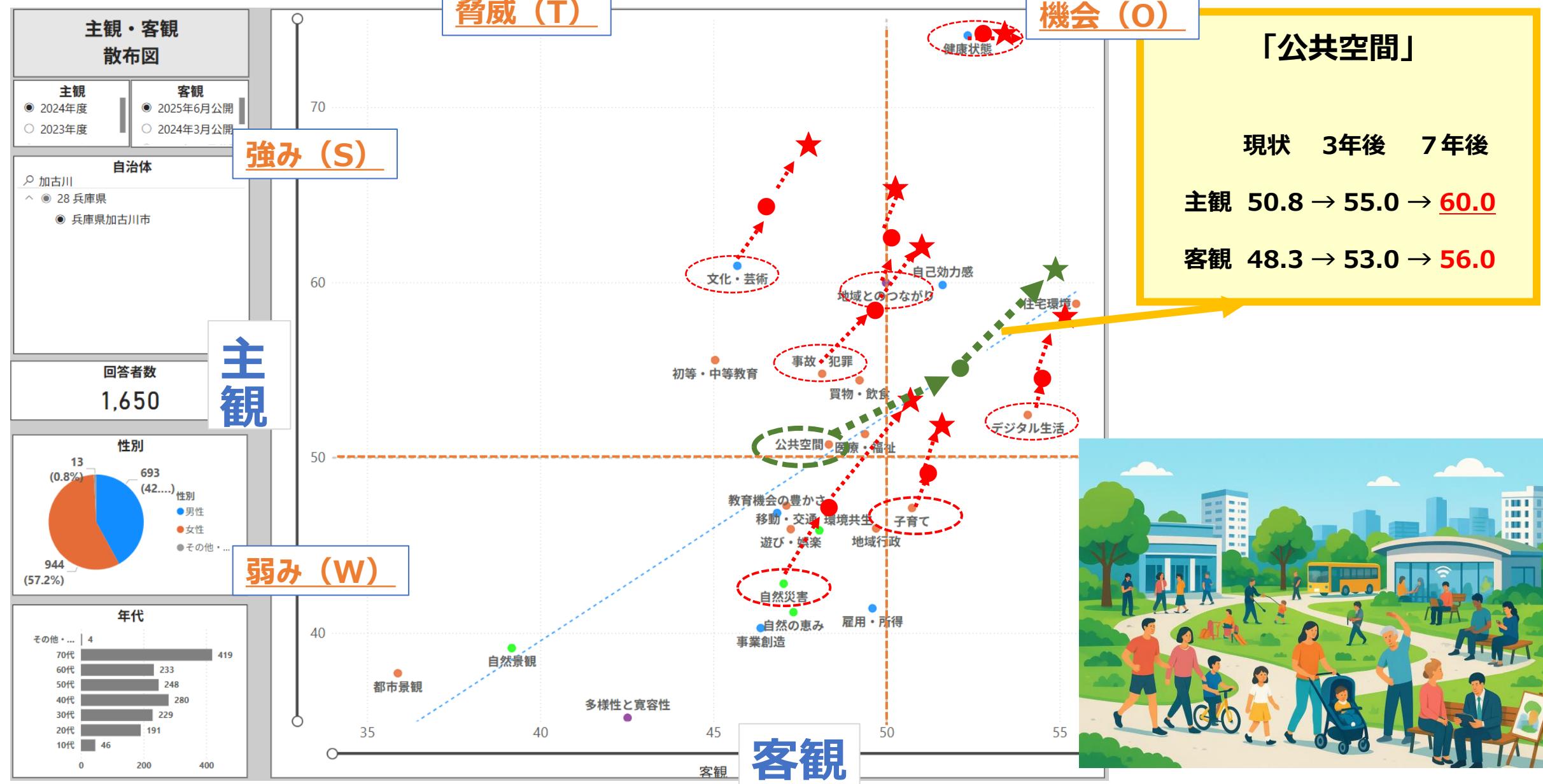
## 政策領域⑦ 健康状態

(選択理由) 幸福度との相関が高く、主観値も高い。心身の健康は生活基盤でもあり、高齢化が進む中、健康の保持・増進が重要となるため。

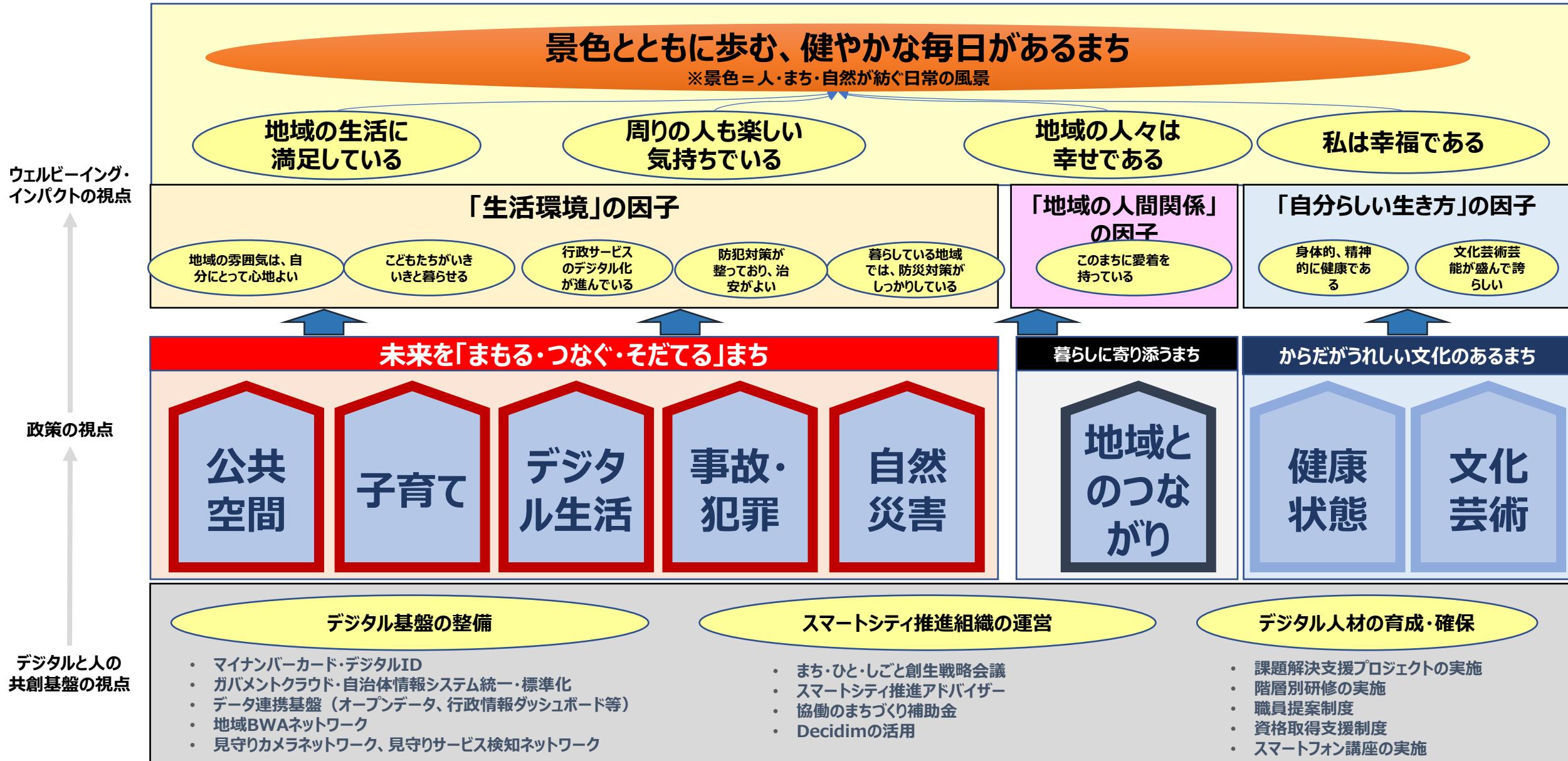
## 政策領域⑧ 文化芸術

(選択理由) 客観値が低いが、主観は高い。鑑賞・発表の場としての公共空間の利活用が想定され、今後の施設整備による効果を期待するため。

# 選択した8つの政策領域に関する政策介入効果（インパクト）の計画 （★＝7年後の理想のゴール、●＝3年後に達成すべき中間地点的なゴール）



# 市が実践すべきウェルビーイング政策の全体を整理した「統合マップ」



# 市が実践すべきウェルビーイング政策の全体構造の説明

## 景色とともに歩む、健やかな毎日があるまち

※景色=人・まち・自然が紡ぐ日常の風景



人と人とのつながりや、人・まち・自然が生み出したのしさが、未来のまちの景色を彩る中で、  
それぞれが心地よく・健やかに一日一日を過ごすことができるまち

未来を「まもる・つなぐ・そだてる」まち



心地よさに包まれる安心な空間の  
中で未来（こども）を育てるまち

暮らしに寄り添うまち



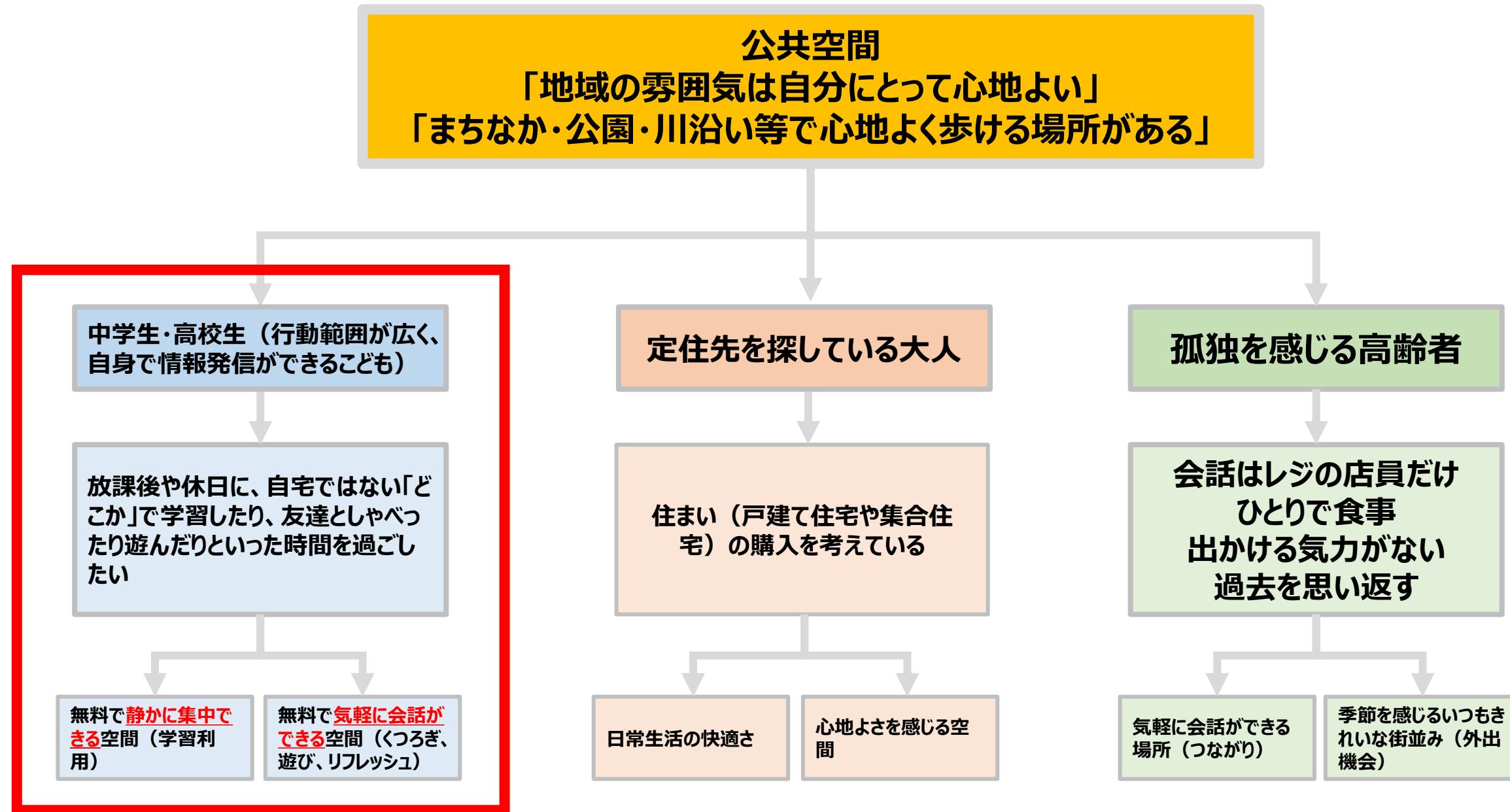
適度な距離間で支え合うまち

心も体もうれしいまち

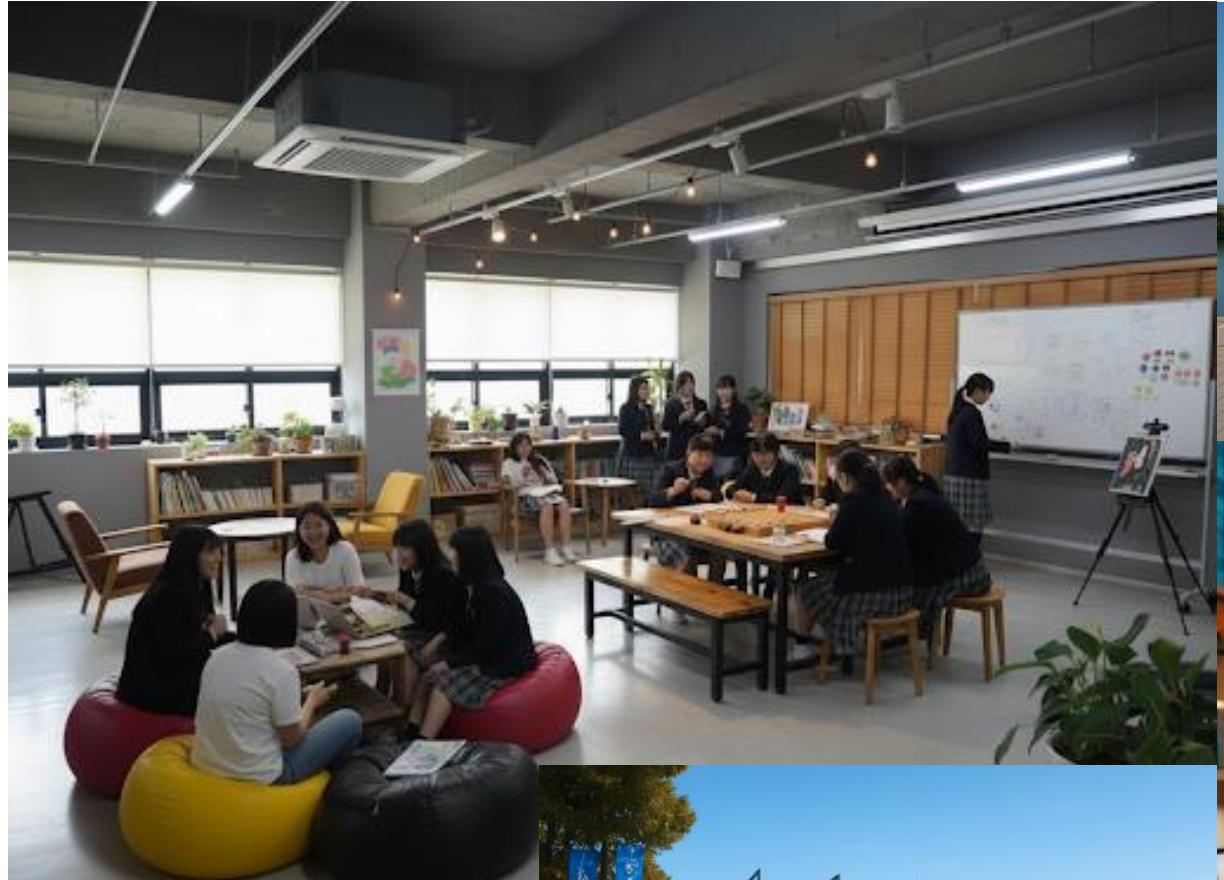


心と体の充実を感じる楽しさが  
あふれるまち

# インパクトを最大化政策に関するペルソナ・ロジックツリーを選択する



# 中高生が気軽に集う場所があるまちのイメージ



SDGs 未来都市  
かこがわ



## 【公共空間】

「地域の雰囲気は**自分にとって心地よい**」

「まちなか・公園・川沿い等で**心地よく**歩ける場所がある」

## 【ペルソナ】

中学生・高校生（行動範囲が広く、自身で情報発信ができるこども）

### 現状

放課後や休日に、自宅ではない「どこか」で学習したり、友達としゃべったり遊んだりといった時間を過ごしたい

### 将来像

#### 【アオハル・ラボの広がり】

7年後、中高生は自分に合った**お気に入りの場所を見つけ**、それらの場所は**先輩から後輩に広がる**など、**みんなの居場所**として親しまれる状態になっている

### インプット

アオハル・ラボ  
整備事業  
**120,000千円**  
(こども政策課)

### アクティビティ

**【アオハル・サポート】**  
迷ったら困つたらここ！

### アウトプット

①居場所の増設  
・既存改修 **20**  
・新設 **50**  
②周知回数（チラシ  
配布枚数・SNS投稿  
回数）**随時**  
※様々な機会を活用

### 短期アウトカム

①②個々の居場所  
の利用者数  
= **100人**  
③個々の居場所の  
満足度  
= **60%**  
・集中できたか（環境  
面）  
・人に紹介したい場所か  
(リピート)

### 長期アウトカム

放課後や休日に過ご  
す場所がある中学生・  
高校生を増やす  
(30%→60%)

### ペルソナの 重要因子

**無料で静か  
に集中でき  
る空間**

**無料で気軽  
に会話がで  
きる空間**  
がある人の割合

### 総合インパクト

中学生・高校生の  
・ 幸福度 **7.3** ⇒ **8.0**  
・ 生活満足度 **7.5** ⇒ **8.0**

・ 公共空間のインパクト  
現状 3年後 7年後  
主観 **50.8** → **55.0** → **60.0**  
客観 **48.3** → **53.0** → **56.0**

アオハル・ラボ  
拡充事業  
**0千円**  
(こども政策課)

**【アオハル・サイト】**  
お気に入りの場所を探  
して発信・共有！

**投稿サイト**の創設

①居場所投稿数  
#私のアオハル・ラボ  
**7,200POST**

居場所を見つけた人  
の数（既存施設・公  
共整備以外での公共  
空間活用・民間含  
む）  
(**60%**)

**7,200人**

アオハル・ラボ  
啓発事業  
**1,000千円**  
(こども政策課)

**【アオハル・コンテスト】**  
こんなところでこんな使  
い方！

**コンテスト**の開催

②施設活用投稿数  
#アオハル・ラボ使った  
**7,200POST**

# 市独自の質問項目や客観指標として追加すべきもの（セカンドレイヤー）

## 【市独自の質問項目として追加すべきもの】

- ①「放課後や休日に過ごす場所があるか（中学生・高校生）」
- ②「こどもが放課後や休日に過ごす場所があるか（保護者）」
- ③「居場所の満足度（集中できたか、人に紹介したい場所だったか、居心地は良かったか）」

## 【市独自の客観指標として追加すべきもの】

- ①居場所（アオハル・ラボ）の数
- ②個々の居場所（アオハル・ラボ）の利用者数
- ③居場所（アオハル・ラボ）投稿数
- ④施設活用事例の投稿数

ご清聴ありがとうございました

加古川市1班 2025

KAKOGAWA